

## 研修プログラム：小中学生の日本語教育・指導のためのオンライン研修

### 「幼・小・中・高の学びの連続性を保障することばの教育」（全3回）

#### 第1回 子どもの持てる力と経験を新たな学びにつなぐ～初期支援と活動のアイデア～

#### 1 研修のねらい —3回の研修を通じて

多様な言語的文化的背景をもつ子どものことばの教育では、心身の成長発達や子どもたちを取り巻く環境をふまえながら、来日初期から子どもたちが自分らしく、もてる力を十全に伸ばしながら成長するための教育を実現することが重要です。本研修は、初めて日本語指導を担当することになった教師や支援活動を始めた支援者を主な受講者（対象）として構成してあります。ねらいとして、幼・小・中・高の各教育段階で子どもの発達の状況に応じた教育内容・方法について学び、長期的な視点で校種間の学びの連続性を保障する教育・支援について知り、日本語教育・指導を実施するための具体的なイメージをつくることを目指します。具体的には、学校でのスムーズな受け入れとその体制づくり、文化的な適応や地域支援との関わり、初期段階のコミュニケーションから教科学習、そして自己実現のための日本語の力の育成を目指す日本語教育・指導を取り上げます。事前課題である、動画視聴と講義を通じて、その考え方について知り、実践事例の報告により実施方法について理解を深めます。さらに、ワークショップ型の活動を通して、明日からの指導・支援に生かせるよう、理解を実践のアイディアとして具体化します。3回のオンライン研修のテーマは以下の通りです。

#### <第1～3回研修のテーマ>

回	テーマ
第1回	子どもの持てる力と経験を新たな学びにつなぐ～初期支援と活動のアイデア～
第2回	探究する力・自律的に学ぶ力を高める日本語と教科の統合学習
第3回	アイデンティティと関係づくりを支える ～ことばの教育実践を通じて～

なお、参加にあたっては、本ユニットが作成した動画（参加者限定公開）の事前視聴による事前学習を課します。

#### 2 第1回のプログラム

##### 「子どもの持てる力と経験を新たな学びにつなぐ～初期支援と活動のアイデア～」

#### (1) 概要

時間	150分（2時間30分）
主たる受講者（対象）	「今年、初めて」、「まだ、経験は数年」という日本語指導・支援に携わる学校教員・支援員・支援者の方
テーマ	「子どもの持てる力と経験を新たな学びにつなぐ～初期支援と活動のアイデア～」

<p>ねらいとする 資質・能力*</p>	<p>&lt;捉える力&gt;          ア 子どものシグナルを見逃さず、文化間移動と発達の視点をもってその困難さを理解することができる。          &lt;育む力&gt;          ケ 外国人児童生徒等の受け入れ体制・指導体制に応じて、指導・支援を行うことができる。          コ 第二言語習得や教育方法に関する知識を踏まえ、子どもの年齢的な発達の違いを考慮した日本語や教科の指導・支援をすることができる。          &lt;つなぐ力&gt;          テ 外国人児童生徒等教育を学校の教育課題に位置づけ、学校全体で取り組むよう働きかけることができる。</p>
<p>研修内容</p>	<p>1 講義で、外国人児童生徒等の受入れ体制づくりと初期段階の日本語指導・学習支援について学ぶ。          2 事例報告（日本語指導を実施している小中学校の担当者による）から、受入れ時に考慮すべき点や日本語指導の具体について学ぶ。          3 グループワーク「あ～さ行の文字でできる語彙集め」を通じて、文字学習と語彙学習、年齢的な発達への配慮について考える。</p>
<p>事前課題</p>	<p>参加に当たっては、事前に次の研修用動画の視聴を求める。本研修は、以下を視聴済みであることを前提として構成してある。</p> <p>東京学芸大学先端教育人材育成推進機構外国人児童生徒教育推進ユニット（2025）『初めて教える人のための 田中先生と学ぶ子どもの日本語指導』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座1 外国人児童生徒の受入とその体制          パート4 「国・地方自治体の方針・制度・受入体制（国レベル）」</li> <li>・講座2 学びをつなぐ 就学前・小・中・高等学校における指導・支援          パート1 「日本語指導・学習支援の仕組み」          パート2 「日本語指導・学習支援の仕組み～バネッサさんの時間割」          パート4 「文化間移動をする子どもの学び～ライフコースの視点」</li> <li>★関心があれば、以下の視聴を推奨する。</li> <li>・講座3 子どもたちの日本語教育          パート2 「子どもたちの日本語教育～具体的な内容5つのプログラムについて」          パート4 「子どもたちの日本語教育～年齢による学び方・教え方の違い」</li> </ul>

※公益社団法人日本語教育学会（2020）『文部科学省委託事業（2017-2019年度）「外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修モデルプログラム開発事業」外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修のための「モデルプログラム」ガイドブック』の「豆の木モデル」にもとづく（ウェブサイト [URL:https://mo-mo-pro.com/report](https://mo-mo-pro.com/report)）

## （2）実施計画

展開	具体的な内容・活動	資料・参考文献等
<p>1 説明「研修テーマ、趣旨、目標」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本研修の趣旨</li> <li>・ねらいとする資質・能力</li> <li>・研修終了後の振り返りの実施</li> </ul>	<p>研修趣旨のスライド資料          参考：齋藤（2011）／齋藤（2022）</p>
<p>2 講義「来日直後の受入れ体制と初期日本語支援」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本語指導が必要な児童生徒」とは</li> </ul>	<p>講師作成スライド          参考：文部科学省（2024）／文化庁（2019）／文部科学省</p>

<p>①子どもの日本語教育の施策・体制</p> <p>②文化間移動をする子どもの学びの連続性</p> <p>③日本語教育・指導のコース設計</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの日本語教育に関する施策等</li> <li>・受け入れにあたって                         <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 事前面談上の注意</li> <li>(2) 関わる人々の連携と工夫</li> </ul> </li> <li>・「接続期」とは？</li> <li>・プレスクールの実践</li> <li>・生活的概念から科学的概念へ</li> <li>・ライフコースの視点</li> <li>・年齢的な発達に配慮したコース設計の必要性</li> <li>・日本語プログラム</li> </ul>	<p>「かすたねっと」(n. d.)                  ／かながわ国際交流財団                  (2022) ／文部科学省                  (2019)</p> <p>参考：内田(2021) ／坪井                  (2023) ／ヴィゴツキー                  (2001) ／本山(2019)                  参考：中島(2016) ／文部                  科学省(2019) ／本ユニット                  (2023) 「高等学校の日本語                  指導・学習支援のための                  ガイドライン」 ／齋藤                  (2011)</p>
<p>3 事例報告</p> <p>日本語初期段階の学習支援</p>	<p>報告：日本語学級や初期集中教室の担当教員に、日本語教育・指導の事例を紹介いただく</p> <p>質疑応答：                  口頭で・チャットへ書き込みで</p>	<p>事例報告者作成スライド                  (「(3) 資料」として、                  2025年度研修報告事例を参照のこと。)</p>
<p>4 グループワーク</p>	<p>文字・語彙の学習支援について</p> <p>①全体：作業の説明</p> <p>②個人作業：</p> <p>③グループ（4人前後）：個人作業の共有</p>	<p>&lt;グループワークの課題&gt;</p> <p>②個人作業                  あ行からか行までの15文字を使って、できるだけたくさんの単語を作ってください。</p> <p>③グループで                  各自作った単語を紹介し、その後、小学校低学年向けの単語と中学生向けの単語を選んでください。</p>
<p>5 振り返り</p>	<p>アンケート記入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・満足度</li> <li>・今後の活用のアイデア</li> <li>・資質・能力の向上の有無</li> </ul>	
<p>参考文献・資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内田千春(2021) 「就学前教育・保育の視点から教育格差を考える一言語文化的に多様な子どもたちと接続期の支援―」 『異文化間教育』 54号</li> <li>・ヴィゴツキー, L. S. ／柴田義松(訳) (2001) 『新訳版・思考と言語』 新読書社</li> <li>・文部科学省「かすたねっと」 <a href="https://casta-net.mext.go.jp/">https://casta-net.mext.go.jp/</a></li> <li>・かながわ国際交流財団(2022) 外国につながる子どもたちの支援のための動画シリーズ「国際教室から学校全体へ」 <a href="https://www.youtube.com/watch?v=SA5h_xaoTAo">https://www.youtube.com/watch?v=SA5h_xaoTAo</a></li> <li>・齋藤ひろみ(2011) 「外国人児童生徒のための支援ガイドブック」 凡人社</li> <li>・齋藤ひろみ(2022) 「外国人の子どもを取り巻く問題」 柘植雅義監修・齋藤ひろみ編著『外国人の子どもへの学習支援』 金子書房</li> <li>・坪井牧子(大垣市プレスクール) (2023) 「きらきら教室」とは？―「つながる」学習と支援をめざして― 東京学芸大学 先端教育人材育成推進機構 外国人児童生徒教育推進ユニット 令和5年度外国人児童生徒等教育研修 第3回資料</li> </ul>		

- ・中島和子（2016）『完全改訂版バイリンガル教育の方法－12歳までに親と教師ができること－』アルク
- ・本山方子（2019）「自律的な学習への転機」外山紀子・安藤智子・本山方子編『生活のなかの発達－現場主義の発達心理学－』新曜社
- ・東京学芸大学先端教育人材推進機構 外国人児童生徒教育推進ユニット（2023）『文部科学省委託「高等学校における日本語指導体制整備事業」 高等学校の日本語指導・学習支援のためのガイドライン』  
[https://kodomonihongo.ugakugei.ac.jp/.assets/M22\\_koko\\_nihongo\\_guideline.pdf](https://kodomonihongo.ugakugei.ac.jp/.assets/M22_koko_nihongo_guideline.pdf)
- ・豊橋市教育委員会 HP「初期支援コース」  
[http://www.gaikoku.toyohashi.ed.jp/shokishien/mirai\\_kibou.html](http://www.gaikoku.toyohashi.ed.jp/shokishien/mirai_kibou.html)
- ・文化庁「日本語教育の推進に関する法律について」（2019）  
[https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka\\_gyosei/shokan\\_horei/other/suishin\\_houritsu/pdf/r1418257\\_01.pdf](https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/shokan_horei/other/suishin_houritsu/pdf/r1418257_01.pdf)
- ・文部科学省（2019）『外国人児童生徒受入れの手引き』（改訂版）  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/clarinet/002/1304668.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/002/1304668.htm)
- ・文部科学省（2024）「日本語指導が必要な外国人児童生徒の受入状況に関する調査（令和5年度）結果」  
[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/31/09/1421569\\_00006.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/31/09/1421569_00006.htm)

### （3）資料（ダウンロード可能）

① 研修の趣旨 齋藤ひろみ 東京学芸大学

② 講義資料／グループワーク課題提示 谷啓子 東京学芸大学

③ 事例報告（参考）：本ユニットによる2025年度研修でご報告いただいた資料

坂柳言衣さん（豊橋市立羽田中学校・豊橋市教育委員会初期支援コース「みらい西」）

④ 事前課題用研修動画

東京学芸大学先端教育人材育成推進機構外国人児童生徒教育推進ユニット（2025）『初めて教える人のための 田中先生と学ぶ子どもの日本語指導』

#### 本プログラム・資料の利用について

教育・研修を目的とした利用に限ります。

資料としてご利用を希望する場合は、コンテンツの出典として「利用する資料等の作成者・執筆者」「利用する資料等が作成・公開された事業名」「コンテンツが示されているウェブサイトのURL」を明記して利用してください。

部分的な切り取りや加工をして利用することは禁じます。